

別表（5）

令和5年度 志津保育園 防災教育及び訓練計画表

	災害想定 (発生場所)	避難場所 時間	ね ら い	訓 練 内 容	その他の訓練及び注意事項	消火訓練
4 月	災害の啓蒙	各クラス (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 非常時の合図を知る。 災害時の避難方法、訓練の必要性を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常時はベルや笛が鳴り、放送が流れることを知る。 非常時は遊びをやめ、保育士のそばに集まることを約束する。 避難するときの「おかしも」の約束を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防計画や役割分担の確認をする。 点呼、人数確認を速やかにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 初期消火の重要性を知る（全職員）
5 月	地震 (中度)	園庭 (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 地震時の基本的避難方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送で地震を知り、園児を机の下や、保育士の周りに集め、頭部を保護し身の安全を図る。慌てて外に飛び出さない。 大揺れが治まってから上靴のまま園庭に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 火の始末、ガスの元栓を閉める。 保育士は、窓、戸を開放して出口を確保する。 カーテンを閉め、ガラスの飛散防止を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (事務室職員)
6 月	火 災 (給食室) *総合訓練	園庭 第2避難所 (やまぶき公園) (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 火災時の基本的避難方法を知る。 第2避難所への経路を知る。 (通報・避難・消火訓練) 	<ul style="list-style-type: none"> 出火場所により、避難場所が違うことを知る。 人数確認後、第2避難所に避難する。 「おかしも」の約束を守る。 煙の怖さを知り、腰を低くしてハンカチ等で口を覆う。 	<ul style="list-style-type: none"> 3歳以上児は5歳児側、外階段と避難滑り台を使う。 第2避難場所へ避難する準備をする。 重要書類の搬出訓練。・玄関の排煙窓をあける。 交通事故等2次災害に注意する。 窓や出入口を閉める。・カーテンを開ける 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (保育士)
7 月	地震 (中度)	園庭 (18:00)	<ul style="list-style-type: none"> 担任以外の保育士等に従って行動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 部屋にいる保育士等の指示を聞き行動する。 放送で地震を知り、園児を机の下や、保育士の周りに集め、頭部を保護し身の安全を図る。慌てて外に飛び出さない。 大揺れが治まってから上靴のまま外階段を使って園庭に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士は、窓、戸を開放して出口を確保する。 園舎内の安全な避難場所を再確認する。 地震時の避難経路、職員配置の確認をする。 カーテンを閉め、ガラスの飛散防止をする。 遅番が緊急連絡票を取りに行く。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (支援員)
8 月	火 災 (近隣住宅)	玄関ホール (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 近隣火災時における、訓練の必要性を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞いて保育士のそばに集まり、保育士の指示に従う。 避難するときの「おかしも」の約束を守る。 真剣な態度の積み重ねが非常時、命を救うことを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の動揺を静めて保育士の指示を聞くように知らせる。 室内に残留児がないことを確認する。 火災の時は、窓等出入口を閉める。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 初期消火 (給食室職員)
9 月	風水害	遊戯室 (16:15)	<ul style="list-style-type: none"> ニュースや情報を聞くことの大切さを知る。 互いに助け合う心を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 台風や集中豪雨、雷等の話を聞き、停電、断水があることを知らせる。 身支度をして、保護者が来るまで助け合い、安心して待てるように話す。 防災の日になみ、非常時の食料アルファ化米を食べてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常時の必要物品、食料の点検、置き場所の再確認をする。 保護者への引渡し方法や宿泊時の検討。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (保育士Ⅱ)
10月	火 災 (隣接住宅)	園庭 (14:45)	<ul style="list-style-type: none"> 午睡中でも目をさまし、保育者の誘導により避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞いて保育士等のそばに集まり、保育士等の指示に従う。 避難するときの「おかしも」の約束を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の動揺を静めて屋外に誘導する。 落ち着いて安全に階段を下りる。・窓等出入口を閉める。 布団を半分に折り、逃げ遅れや室内に残留児がないことを確認する。・点呼、人数確認を速やかにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (保育士Ⅱ)
	不審者	園舎内 (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊び中の避難。 不審者に対する避難方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊び中に不審者を発見、速やかに職員間で情報を伝え合う。また、笛で園内に知らせる。 園庭から室内へ避難し、避難体制をとる。 不審者に対する注意を伝える。「いかのおすし」の約束を再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士は笛を常に準備する。 カーテンを閉め、鍵をかけ、バリケード等作り、身を守る。 子どもにつく職員と通報する職員、さすまた等を不審者対応する職員、援後する職員等、役割分担する。 	—
11月	火 災 (給食室) *総合訓練	園庭 (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 消防署の指導を受ける。 (通報・避難・消火訓練) 	<ul style="list-style-type: none"> 普段の避難行動をとり、指導、評価を受ける。 防災ビデオを視聴し、防災教育を行う。 煙の怖さを知り、腰を低くしてハンカチ等で口を覆う。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防署への通報。落ち着いて的確に伝える。 消火器を使った消火訓練。効果的な消火器の使い方の再確認。 玄関の排煙窓をあける 	<ul style="list-style-type: none"> 消防署指導による消火訓練 (全職員)
12月	漏電火災 (2F倉庫天井)	園庭 (18:00)	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の誘導により避難する 電気器具からも火災が起こることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞いて保育士等のそばに集まり、保育士等の指示に従う。 漏電火災や感電事故について話し、危険な遊びやいたずらをしないよう注意をする。 3歳以上児(4.5歳)はベランダを通り、らせんすべり台より避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 電気器具類の安全確認をする。・窓を閉める。 カーテンをあける。・玄関の排煙窓をあける 未満児職員が大門を開けられるようにする。(随時行う) 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (支援員)
1 月	地震 (中度)	園庭 (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 地震時のすばやい行動を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 放送で地震を知り、園児を机の下や、保育士の周りに集め、頭部を保護し身の安全を図る。慌てて外に飛び出さない。 落ち着いて保育士の指示に従い、すばやく園庭に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士は、窓、戸を開放して出口を確保する。 園舎内の安全な避難場所を再確認する。 地震時の避難経路、職員配置の確認をする。 カーテンを閉め、ガラスの飛散防止をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 初期消火 (保育士・支援員)
2 月	火 災 (ひよこ組)	第3避難場所 西志津中学校 (9:45)	<ul style="list-style-type: none"> 避難時の行動を再確認する。 事務室以外からの連絡方法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 速やかに周囲の職員に伝え、初期消火を行う。 放送を聞いて保育士等のそばに集まり、保育士等の指示に従う。 室内で遊ぶクラスは、らせん滑り台を使って避難をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 通報する職員、初期消火に当たる職員、子どもに対応する職員等に役割分担する。 保育士、保育支援員等で連携体制をとる。 排煙窓をあける。・カーテンを開ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 初期消火 (保育士・用務員)
3 月	地震 (中度)	園庭 (14:45)	<ul style="list-style-type: none"> 午睡中でも目をさまし、保育者の誘導により避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 布団などで落下物から身を守る。 放送を聞き、落ち着いて保育士の指示に従い、すばやく園庭に避難する。 建物の落下から身を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 園舎内の安全な避難場所を再確認する。 布団を半分に折り、逃げ遅れや室内に残留児がないことを確認する。・地震時の避難経路、職員配置の確認をする。 非常時の必要物品、食料の点検、置き場所の再確認をする。 カーテンを閉め、ガラスの飛散防止をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内消火器の位置、使用方法確認 (給食室職員)

